

2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年11月14日

上場会社名 ダイワ通信株式会社 上場取引所 東
コード番号 7116 URL <https://daiwawa.com>
代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）隈田 佳孝
問合せ先責任者 （役職名）執行役員管理部長 （氏名）多賀 勝用 TEL 076 (291) 4000
半期報告書提出予定日 2025年11月14日 配当支払開始予定日 -
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	2,602	8.6	231	34.4	240	31.7	132	52.1
2025年3月期中間期	2,396	7.8	172	21.1	182	30.6	87	25.3

（注）包括利益 2026年3月期中間期 132百万円（52.1％） 2025年3月期中間期 87百万円（25.3％）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	49.00	-
2025年3月期中間期	32.20	-

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期中間期	5,473	2,291	41.9
2025年3月期	5,318	2,267	42.6

（参考）自己資本 2026年3月期中間期 2,291百万円 2025年3月期 2,267百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	-	5.00	-	40.00	45.00
2026年3月期	-	0.00	-	-	-
2026年3月期（予想）	-	-	-	-	-

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

配当予想の修正については、本日（2025年11月14日）公表いたしました「剰余金の配当（中間配当無配）に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	5,384	2.7	317	△29.9	310	△32.4	176	-
								65.23

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

連結業績予想の修正については、本日（2025年11月14日）公表いたしました「2026年3月期 業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無

② ①以外の会計方針の変更：無

③ 会計上の見積りの変更：無

④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2026年3月期中間期	2,707,000株	2025年3月期	2,707,000株
2026年3月期中間期	43株	2025年3月期	43株
2026年3月期中間期	2,706,957株	2025年3月期中間期	2,706,957株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（中間期）

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) キャッシュ・フローに関する説明	3
(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
中間連結損益計算書	6
中間連結包括利益計算書	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(セグメント情報等の注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(中間連結損益計算書に関する注記)	10
(中間連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10

1. 当中間決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、社会経済活動の正常化や雇用・所得環境が改善する中で、景気回復基調が見られた一方、エネルギー価格の高騰や円安基調の継続による物価高騰が設備投資の抑制など景気を下振れさせる懸念もあり、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループのセキュリティ事業に関連する防犯セキュリティ市場におきましては、事件や事故の報道を受けた防犯意識の高まりから、高い需要で推移しております。また、モバイル事業に関連する携帯電話販売に係る業界では、物価高騰の影響による端末価格の上昇に伴い、乗り換えキャンペーンを利用した買替需要が好調に推移しております。

このような状況の中、当社グループにおきましては、誰もが安心・安全・便利に暮らせる未来の街「Safe City」の実現に向けて、「新たな価値・満足の創出」、「人財育成」をはじめとした経営課題への取り組みを通じて、企業価値の向上に努めてまいりました。

以上の結果、当中間連結会計期間の売上高は2,602百万円（前年同期比8.6%増）、営業利益は231百万円（同34.4%増）、経常利益は240百万円（同31.7%増）、親会社株主に帰属する中間純利益は132百万円（同52.1%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

（セキュリティ事業）

セキュリティ事業においては、防犯意識の高まりを背景に、大手事務機器メーカー・大手警備会社と連携したカメラ販売及びソリューションの提供に取り組み、防犯カメラ売上及び利益は増加いたしました。

以上の結果、当中間連結会計期間の業績は、売上高1,359百万円（前年同期比3.2%増）、セグメント利益242百万円（同32.9%増）となりました。

（モバイル事業）

モバイル事業においては、当社店舗が出店しているショッピングモール等の商業施設内で積極的な販促活動を実施し、新規顧客の獲得や、各種インセンティブの獲得に注力いたしました。また新型端末の発売と共にお客様のニーズに応えた様々な料金プランが登場しており、お客様のご利用状況に合わせた端末及び料金プランを提案するとともに、光回線、映像・音楽コンテンツ配信、キャッシュレス決済、お客様へのサポート等、収益の多様化に取り組んでまいりました。

以上の結果、当中間連結会計期間の業績は、売上高1,235百万円（前年同期比15.2%増）、セグメント利益136百万円（同20.9%増）となりました。

（2）財政状態に関する説明

（資産）

当中間連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末比154百万円増の5,473百万円となりました。これは主に、建設仮勘定の増加1,010百万円、現金及び預金の減少376百万円、売上債権の減少176百万円、商品及び製品の減少212百万円などによるものであります。

（負債）

当中間連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末比129百万円増の3,181百万円となりました。これは主に、短期借入金の増加1,096百万円、支払手形及び買掛金の減少88百万円、未払金の減少188百万円、仮受金の減少163百万円、契約負債の減少120百万円、特別調査費用等引当金の減少390百万円などによるものであります。

（純資産）

当中間連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末比24百万円増の2,291百万円となりました。これは、親会社株主に帰属する中間純利益の計上による利益剰余金の増加132百万円及び剰余金の配当108百万円によるものであります。

（3）キャッシュ・フローに関する説明

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は396百万円となり、前連結会計年度末に比べて277百万円減少しました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果使用した資金は297百万円（前年同期は163百万円の収入）となりました。これは主に、税金等調整前中間純利益214百万円、売上債権の減少額176百万円、棚卸資産の減少額207百万円に対し、未払金の減少額181百万円、契約負債の減少額120百万円、仮受金の減少額163百万円、特別調査費用等引当金の減少額390百万円があったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は932百万円（前年同期は515百万円の支出）となりました。これは主に、定期預金の払戻による収入103百万円に対し、固定資産の取得による支出1,035百万円があったことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果得られた資金は951百万円（前年同期は22百万円の収入）となりました。これは主に、短期借入金の純増額1,096百万円、長期借入金の返済による支出26百万円、配当金の支払額108百万円があったことによるものであります。

（4）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想を修正いたしました。

詳細については、本日（2025年11月14日）公表いたしました「2026年3月期 業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

（1）中間連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	777,688	400,920
受取手形	1,782	-
電子記録債権	-	127
売掛金	659,588	484,751
商品及び製品	1,038,181	825,256
未収還付法人税等	21,844	-
その他	91,476	66,983
流動資産合計	2,590,562	1,778,039
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	564,182	548,917
土地	405,873	413,458
リース資産（純額）	98,552	98,747
建設仮勘定	1,173,367	2,184,264
その他（純額）	25,772	21,291
有形固定資産合計	2,267,749	3,266,679
無形固定資産	4,905	4,186
投資その他の資産		
投資有価証券	59,998	59,998
敷金及び保証金	105,756	107,346
繰延税金資産	211,676	175,078
長期未収入金	210,301	235,591
その他	78,310	81,925
貸倒引当金	△210,301	△235,591
投資その他の資産合計	455,742	424,348
固定資産合計	2,728,396	3,695,215
資産合計	5,318,958	5,473,255
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	235,781	146,855
短期借入金	1,039,000	2,135,000
1年内返済予定の長期借入金	55,560	57,960
未払金	309,076	120,139
未払法人税等	93,280	88,971
リース債務	20,491	22,219
契約負債	123,669	3,564
賞与引当金	19,510	21,542
仮受金	163,743	95
特別調査費用等引当金	390,180	-
その他	80,646	91,363
流動負債合計	2,530,938	2,687,711
固定負債		
長期借入金	427,885	398,905
リース債務	91,098	89,102
その他	1,748	5,894
固定負債合計	520,732	493,901
負債合計	3,051,670	3,181,612

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	10	10
利益剰余金	2,167,365	2,191,719
自己株式	△86	△86
株主資本合計	2,267,288	2,291,642
純資産合計	2,267,288	2,291,642
負債純資産合計	5,318,958	5,473,255

（2）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
（中間連結損益計算書）

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年9月30日）	当中間連結会計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年9月30日）
売上高	2,396,665	2,602,836
売上原価	1,564,206	1,674,190
売上総利益	832,459	928,646
販売費及び一般管理費	※ 659,799	※ 696,666
営業利益	172,659	231,979
営業外収益		
受取利息及び受取配当金	30	165
為替差益	8,333	-
受取保険金	2,215	19,529
助成金収入	31	1,393
その他	2,624	223
営業外収益合計	13,234	21,311
営業外費用		
支払利息	3,080	11,695
為替差損	-	815
営業外費用合計	3,080	12,510
経常利益	182,812	240,780
特別利益		
固定資産売却益	4,272	160
特別利益合計	4,272	160
特別損失		
固定資産売却損	1,920	-
固定資産除却損	-	1,302
リース解約損	1,290	-
貸倒引当金繰入額	24,471	25,290
特別損失合計	27,683	26,592
税金等調整前中間純利益	159,402	214,348
法人税、住民税及び事業税	66,581	45,118
法人税等調整額	5,630	36,598
法人税等合計	72,211	81,716
中間純利益	87,190	132,632
親会社株主に帰属する中間純利益	87,190	132,632

（中間連結包括利益計算書）

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年9月30日）	当中間連結会計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年9月30日）
中間純利益	87,190	132,632
中間包括利益	87,190	132,632
（内訳）		
親会社株主に係る中間包括利益	87,190	132,632
非支配株主に係る中間包括利益	-	-

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	159,402	214,348
減価償却費	28,288	30,824
受取利息及び受取配当金	△30	△165
支払利息	3,080	11,695
固定資産売却損益(△は益)	△2,351	△160
固定資産除却損	-	1,302
受取保険金	△2,215	△19,529
助成金収入	△31	△1,393
売上債権の増減額(△は増加)	150,251	176,491
棚卸資産の増減額(△は増加)	25,661	207,668
仕入債務の増減額(△は減少)	△119,388	△88,926
未払金の増減額(△は減少)	△14,794	△181,436
契約負債の増減額(△は減少)	21,895	△120,104
仮受金の増減額(△は減少)	△35,523	△163,647
賞与引当金の増減額(△は減少)	△1,150	2,032
為替差損益(△は益)	11	0
長期未収入金の増減額(△は増加)	△24,471	△25,290
貸倒引当金の増減額(△は減少)	24,471	25,290
未収消費税等の増減額(△は増加)	△9,544	30,910
未払消費税等の増減額(△は減少)	23,727	25,660
特別調査費用等引当金の増減額(△は減少)	-	△390,180
その他	△13,410	△14,046
小計	213,878	△278,656
利息及び配当金の受取額	30	165
利息の支払額	△3,080	△11,695
助成金の受取額	31	1,393
保険金の受取額	2,215	19,013
法人税等の支払額	△49,981	△46,727
法人税等の還付額	-	19,143
営業活動によるキャッシュ・フロー	163,093	△297,363
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△104,166	△4,167
定期預金の払戻による収入	4,166	103,153
固定資産の取得による支出	△429,725	△1,035,902
固定資産の売却による収入	10,634	7,408
敷金及び保証金の差入による支出	△115	△3,533
敷金及び保証金の返還による収入	4,177	750
投資活動によるキャッシュ・フロー	△515,029	△932,291
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	100,000	1,096,000
長期借入金の返済による支出	△40,266	△26,580
リース債務の返済による支出	△10,514	△9,268
配当金の支払額	△27,069	△108,278
財務活動によるキャッシュ・フロー	22,150	951,873
現金及び現金同等物に係る換算差額	△11	△0
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△329,796	△277,782
現金及び現金同等物の期首残高	800,667	674,535
現金及び現金同等物の中間期末残高	※ 470,870	※ 396,752

（4）中間連結財務諸表に関する注記事項

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

前中間連結会計期間（自 2024年4月1日 至 2024年9月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：千円）

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	中間連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	セキュリ ティ事業	モバイル 事業	計				
売上高							
顧客との契約から生じ る収益	1,317,650	1,072,990	2,390,640	-	2,390,640	-	2,390,640
その他の収益	-	-	-	6,025	6,025	-	6,025
外部顧客への売上高	1,317,650	1,072,990	2,390,640	6,025	2,396,665	-	2,396,665
セグメント間の内部売 上高又は振替高	-	-	-	3,210	3,210	△3,210	-
計	1,317,650	1,072,990	2,390,640	9,235	2,399,875	△3,210	2,396,665
セグメント利益	182,445	112,911	295,357	7,070	302,427	△129,768	172,659

（注）1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当中間連結会計期間（自 2025年4月1日 至 2025年9月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：千円）

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	中間連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	セキュリ ティ事業	モバイル 事業	計				
売上高							
顧客との契約から生じ る収益	1,359,821	1,235,939	2,595,761	-	2,595,761	-	2,595,761
その他の収益	-	-	-	7,075	7,075	-	7,075
外部顧客への売上高	1,359,821	1,235,939	2,595,761	7,075	2,602,836	-	2,602,836
セグメント間の内部売 上高又は振替高	-	-	-	3,210	3,210	△3,210	-
計	1,359,821	1,235,939	2,595,761	10,285	2,606,046	△3,210	2,602,836
セグメント利益	242,538	136,531	379,070	8,090	387,160	△155,181	231,979

（注）1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（中間連結損益計算書に関する注記）

※ 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。

	前中間連結会計期間 （自2024年4月1日 至2024年9月30日）	当中間連結会計期間 （自2025年4月1日 至2025年9月30日）
給料及び手当	190,826千円	193,115千円
役員報酬	64,263	59,905
賞与引当金繰入額	19,468	21,718

（中間連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記）

※ 現金及び現金同等物の中間期末残高と中間連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は次のとおりであります。

	前中間連結会計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年9月30日）	当中間連結会計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年9月30日）
現金及び預金勘定	575,117千円	400,920千円
預入期間が3か月を超える定期預金	△104,247	△4,167
現金及び現金同等物	470,870	396,752